幼　稚　園　だ　よ　り

１２ 月 号

令和６年１１月２９日

荒川区立花の木幼稚園
園　長　　竹下　佳余

みんな仲良し花の木幼稚園

園長　竹下　佳余

今年のカレンダーも残すところ１枚となりました。ゆく年を振り返り、くる年を思う１２月です。吹く風に少しずつ冷たさが増してきましたが、本園の子ども達は、天気のよい日には進んで外遊びに取り組んでいます。その姿から、子どもたちの1年間の成長の様子とたくましいエネルギーを感じとることができます。

全学年が一緒になって活動する場面でも、それぞれの発達段階に応じた成長が多くみられました。例えば「なかもく」では、お兄さんお姉さんが「一緒に遊ぼう」と率先して声をかける姿や、いるか組が作ったどんぐりのコースターに夢中になるひよこ組さんの姿からです。どんどんアイデアが広がって品数も増えたこあら組さんの飲食店（M&K）の調理場では、先輩の指導のもとポップコーンを作る後輩の姿も見られました。「自分はこれをやってみたい」という意思をもって活動に参加している様子が、園児たちの会話の中によく表れていました。誘った側が、誘われた側の「いいよ」という返事に、「ありがとう」と言っていた場面では、学年を越えて遊びの輪が広がると同時に、心の結びつきも広がっていると実感しました。

26日の遠足は、久しぶりに全学年一緒のおでかけでした。「なかもく」で培った異学年のつながりが生かされ、手をつないで見学しているとき、お弁当を食べているとき、遊んでいるとき、どの場面でもコミュニケーションがしっかり図られていました。広場を縦横無尽に駆け回る子供たちの楽しそうな表情、ドングリや紅葉した葉っぱを大事そうに袋に入れる様子も印象的でした。思いっきり体を動かした疲労感、下学年に気を配って活動した疲労感は、いつもの疲れと少し違って心地よいものだったことでしょう。

ご家庭でもお子さまのこの1年間の成長について励ましていただければと思います。

年末年始を健康第一に過ごされ、希望に満ちた新しい年を迎えられますことを願っています。

今月の保育のねらい

《３歳児：ひよこ組》
- 友達と一緒に、同じ遊びをする楽しさを味わう。
- 冬の行事に興味をもち、喜んで参加する。

《４歳児：こあら組》
- 簡単なイメージやルールを共有しながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 冬ならではの行事や季節感を、友達と一緒に楽しむ。

《５歳児：いるか組》
- 友達と共通の目的に向かって意欲的に取り組み、充実感や達成した満足感を味わう。
- 冬の自然や年末の行事に関心をもち、遊びに取り入れて楽しむ。